

総括質疑

地域福祉計画に生活困窮者を含めた 困難家庭への包括的な支援を!

神奈川ネット(加藤 陽子 議員)

新年度に策定する福祉プラン・地域福祉計画は、高齢者障がい者、子育て支援などの各福祉分野の個別計画をコーディネートし、各計画の指針となるものですが、今回の策定に当たり、生活困窮者支援が地域福祉の課題として盛り込まれます。あわせて、現在増えている夫婦のみの家庭や同居の高齢者家庭の課題、子育て家庭の孤立化や子どもの貧困の課題、若者のひきこもりの課題等、地域での解決力を高めていく必要性に對し、どのように計画をつくっていくのか伺います。

また、今回の第3期計画策定に当たり、従来の縦割りの対応にとどまらず、本来的にあつた地域包括の機能を、地域で横断的、包括的に市民の支援をネットワークしていくコーディネート機能として、この計画にどのように盛り込んでいくのか伺います。

福祉部長 平成26年度実施したアンケートの結果、庁内や座間市地域福祉サービス推進委員会での議論、パブリックコメント等を踏まえて、具体的に地域福祉計画の策定を進めていく予定です。

市道38号線の拡幅と雨水対策について

ざま大志会(佐藤 弥斗 議員)

市道38号線(乗馬クラブ脇から南林間線をつなぐ道路)について、議案第1号一般会計補正予算では、その拡幅事業が、議案第7号一般会計当初予算では、雨水災害対策事業が計上されています。この周辺の道路冠水の要因や今後の整備予定について伺います。

市長 市道38号線付近は近年大型物流施設や大型商業施設等の進出により、既に慢性的な交通渋滞になっているところに加え、より交通量が増えるため、周辺の車両交通の分散化や歩行者等の安全の確保を目的として、道路改良を行うことを決め、進めているところですが、このたび市道38号線の東側に隣接する日産自

動車株式会社から道路改良用地のうち約2300平方メートルを提供していただける運びとなり、早急に竣工できるような積極的に進めていきたいと思えます。

また、乗馬クラブ付近は、集中豪雨時に地形的な要因で雨水がたまり、道路冠水が頻発しています。この場所は公共下水道の老場中丸排水区の最上流部に位置しているため、最終的には下流の雨水施設が整備をされないと抜本的な解決にはなりません。緊急に対応すべきであり、上流部で既設の排水管への雨水接続や市道16号線との差点までの区間の排水管整備などで被害の軽減を図ってまいります。

平成27年度の予算編成について問う

新政いさま(伊藤 正 議員)

平成27年度の予算編成に当たり、投資的経費についてさらに力強い予算策定に踏み切られた背景と、特に増加傾向が続く義務的経費の扶助費について所見を伺います。

また、正規職員数は新年度の予算ベースで804人、この3年間ほぼ変わらない人数ですが、地方分権による権限移譲、住民ニーズの多様化などにより業務量が増加している中、当局はこの数字をどのように捉えているのか伺います。

市長 投資的経費については対前年度比5億3千万円余の増と大きく増額をすることができました。第四次総合計画で示す施策を具現化するた

エアコン効果が! 児童・生徒のインフルエンザ患者数激減

日本共産党(中澤 邦雄 議員)

平成26年度一般会計補正予算にエアコン設置建設費の執行残が計上されています。先日、市内のペテラン小児科医から「今年度はインフルエンザの大人の患者は増えているが、児童の患者は例年に比べて少ない」との話を聞き、教育委員会

の資料を見ると、エアコン設置の影響を裏付けるものとなっております。平成24年度は患者数1232人、欠席者数838人。エアコン設置が始まった平成25年度は患者数737人、欠席者数542人。平成26年度は患者数238人、欠席者数212人と激減しています。手洗いの励行やマスクの着用との相乗効果もあり

ますが、エアコンの設置は夏場だけではなく、冬場の児童・生徒の健康維持にもよい効果をもたらし、患者の減少は結果として医療費の減少等財政的にも効果があります。エアコン設置の効果とインフルエンザ発症の状況について教育委員会に伺います。

教育長 エアコン設置については、議員より前倒しでの実施についてご意見をいただいた中、平成26年度で全校に設置することができ、子供たち、保護者、先生方にも大変喜んでいただきました。

エアコン設置により夏場の猛暑対策はもとより、冬場の暖房使用によってもインフルエンザ発症者が大幅に減少している状況もあります。

プレミアム商品券で 地域消費喚起、生活支援を

公明党(小野 たつ子 議員)

国の地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用した地域消費喚起事業のプレミアム商品券の発行について伺います。地域活性化を図るため日ごろから頑張っている商店街や個店、事業者への新たな消費喚起につながる事業が望ましいと考えますが、市長の見解を伺います。

また、商品券の偽造防止や補助金の申請等様々な事務作業などは、慎重な検討とともにスピード感が大切と考えますが、具体的な実施方法、時期についてお示しください。

市長 プレミアム商品券は、一万円にプレミアム分を20%とし、4万セット発行される予定であり、単純計算で4億

8千万円が出回ります。これをいかに市民、市内の中小の商店を中心に、経済活動として皆さんに還元できるかが大きな課題です。市としても様々な事例について検証し取り組みを進めていきたいと思

議会中継を行っています

スマートフォンで議会中継を視聴できます

市民の皆さんに議会の様子をさらに広くお伝えするため、本会議のインターネット映像を配信しています。これまでの、パソコン向けのみの配信でしたが、平成27年第1回(3月)定例会からスマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけるようになりました。ぜひ、ご利用ください。



座間市議会 検索 クリック!
インターネット中継

でご覧いただけます。

〇問い合わせ先
議会事務局
☎046(252)8872

議会日誌

- 2・16 新政いさま行政視察：静岡県掛川市、浜松市、航空自衛隊浜松基地(～17)
- 2・19 議会運営委員会
- 2・代表者会議
- 26 第1回定例会本会議
- 27 第1回定例会本会議
- 3・5 第1回定例会本会議
- 6 第1回定例会本会議
- 9 第1回定例会本会議
- 11 企画総務常任委員会